

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2010-10-24

APM news 027

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2010年11月号 vol.118

Voices in Freedom in Tama Art University, Tokyo

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 101

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



「Voices in Freedom」展には、世界中から著名なグラフィックデザイナー110名が指名され、メキシコ革命100年、独立200年を記念し、ポスターを制作した。メキシコ国際ポスタービエンナーレ委員会より依頼を受け、多摩美術大学図書館のギャラリーで国際的なポスター展を開催した。

デザインは、民衆にカリスマ的な人気を持っていて5万ペソの賞金が懸けられたメキシコ革命の英雄エミリアーノ・サバタをモチーフとした。右手にはライフル、左手にはサーベル、勇猛な姿で知られている。顔の表情は消え、右手も左手も何も持っていない。親指だけが立っているサバタをデザインした。平和がやってきた。



(上、下) 会場・多摩美術大学図書館ギャラリー

[Title] ----- "Voices in Freedom
in Tama Art University, Tokyo"

[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)

[Technique] ----- Offset printing

[Date] ----- 2010

[Client] ----- メキシコ国際ポスタービエンナーレ委員会

[Category] ----- 文化

[Idea] ----- 5万ペソの賞金が懸けられたメキシコ革命の英雄エミリアーノ・サバタは、民衆にカリスマ的な人気を持っていた。右手にはライフル、左手にはサーベル、勇猛な姿で知られている。ポスターデザインには顔の表情は消え、右手も左手も何も持っていない。親指だけが立っているサバタをデザインした。平和がやってきた。